

会長が仮議長を務め、総会の成立を確認後、議場より議長団を選出する

＊開会時 出席 34 教会 委任状 6 通 計 40 教会／53 教会・伝道所の過半数

議長 渡辺亶(恵泉)

副議長 黒瀬博(東京西)

書記 高市和久(市川八幡) 小松沢恵(大泉) 補助書記 連合書記 中田義直

議事に先立ち、議長より決議についての確認。規約に議決に関する規定がないため慣例に従って過半数を持って可決することを確認し、議題に入る。

会長より審議に先立って昨年度総会以降、欠員であった教育委員長に調みくに(千葉)、書記に中田義直(市川大野)を役員会において補欠したこと、また調委員長の健康上の理由で今総会以降、教育委員長に中尾栄一(赤塚)が就任することを報告承認を得た。

総会資料の訂正箇所の確認

1. 活動報告

大谷会長(青梅)より報告(資料 p. 2)

書記より、1年の歩みについて、役員会名で発行した声明文について報告

質疑

鳥飼(市川八幡) 昨年 2008 年度方針では地区ごとの協議会設置が入っていたが経過は？また、今年度方針の「宣教協議会」と同じなのか。その具体的な働きはどのようになっているのか。

「連合の歩み」に9月23日の東ブロックの集いが掲載されていないが、追加してほしい

大川伝道委員長(立川) 伝道委員会報告で触れているのでその際に報告する。宣教協議会と中身は同じだが少し表現が変わった。

東ブロックの集いを追加する。

各委員会

神学校 渡部理事(常盤台)より報告(資料 p. 5)

伝道委員会 大川委員長(立川)より報告(資料 p. 6-8)

伝道委員としては連盟の地域協働プロジェクトに対応して宣教協議会という形になるかも

しれない。2008年度方針では各教会の課題を共有し、祈ることが地区ごとの協議会の目的だったがまだ出来ていない。まずは、ホームページの中でいろいろな課題を寄せていただくきっかけとしたいと考えている。

チャプレンにはいろいろな教会に出かけて助けていただいた。牧師配偶者とも祈りを共有していきたい。

質疑

吉高(栗ヶ沢) チャプレン報告の無牧師教会への支援に宣教と主の晩餐とあるが、1988年の理事会答申によると礼典執行と按手を結びつけないとしている。教会が主体的に自ら行うこともあるが、チャプレンはどのように対応しているか。信徒がチャプレンになっても良いと思うが、晩餐式をするなら牧師でないと、ということにならないか。

富田チャプレン(品川) 無牧師になった教会から要請がある。第一には宣教を担っている。しかし、たまたま昨年の3教会は主の晩餐をとの要請があった。その際、教会からの依頼かどうかということと、教会の信仰告白を教えていただいて、私が執行して良いか確認をしている。

大谷会長(青梅) 信徒チャプレンをこれからアピールしていきたい。礼典の執行については今のところ考えていない。

大川伝道委員長(立川) 牧師配偶者会については文章の通り。

教会教育委員会 古田教育委員(東京北) 調委員長健康上の理由で代わって報告

- ・報告書の訂正と追加事項について。

資料 p. 8 (誤)2007年2月24日→(正)2008年2月24日

p. 9 (誤)2007年2月24日→(正)2008年2月24日

(誤)大久保教会→(正)目白ヶ丘教会

- ・決算報告は当日配布

追加 2009年度委員 中尾(赤塚)、蒲池(大井)、小松沢(目白ヶ丘)、中島(目白ヶ丘)
古家(府中)、大谷(青梅)、古田(東京北)
中尾氏が委員長に就任する。その他随時協力委員として協力を請う。

教会音楽委員会 岸本委員長(品川)より報告(資料 p. 9-10)

社会委員会 城倉委員長(陪席:志村)より報告(資料 p. 11-12)

『バプテスト・シンポジウム記録集』を発行した。一部300円で販売している。また、各教会へ一部ずつ配布した。

信徒会活動報告／その他活動報告

壮年会 滝川委員(大井)より報告(資料 p. 13-14)

女性会 高良委員(恵泉)より報告 (資料 p. 16-17)

小羊会 女性会 高良委員より報告(資料 p. 19)

青年会 野口委員(多摩川)より報告(資料 p. 20)

- ・ J-wave それぞれ異なった講師が立てられ祝された。課題は、平日金曜という曜日設定。短い時間の中で深く交わりが持てなかった。

少年少女会 河野委員(大久保)

- ・ 春の修養会では始めて西関東連合とのジョイントが出来た。
- ・ 少年少女の負担軽減のため予算を沢山頂いていることに感謝したい。
- ・ 課題は全国大会への参加人数が減少していること。送り出していきたい。

規約改定委員会中間報告 滝川委員(大井)より報告(資料 p. 26)

- ・ 現在委員会は、大川(立川)、滝川(大井)の二人で構成している。

議長より確認 この委員会の位置づけは役員会の元にあるのか。

滝川委員 (大井) その通り、役員会に属している。報告も役員会を通して。

質疑

吉高(栗ヶ沢) 中間報告で、前文文章を確定したということだがその内容についてまで本総会では承認しないということを確認したい。

滝川委員 (大井) そのように了承している。

塩山(茂原) だいたいどのようなスケジュールで進んでいくのか。

滝川委員 (大井) 本年度中に原案を役員会に提出し、来年の総会には提出したい。

議長の指示により、活動報告について承認をはかる前に代議員数の確認を行う。

代議員数 77 名

活動報告 過半数により承認

休憩

決算報告・監査報告

会計担当 相山(青梅)より報告

当日配布の「決算報告および監査報告」資料とする。

- ・収入について、分担金未納の教会があるが予算には達している。
- ・分担金請求の際、今年度より施行すべき額で請求してしまったため多く徴収してしまった教会がある。対応を考えたい。
- ・支出について
- ・役員会運営費→役員会開催回数が昨年より増加したため決算超過
- ・教役者夫人会費→2009年予算より項目を削除した
- ・連合の集い→参加費を無料としたため、決算では予算超過
- ・地方連合連絡協議会費→東京連合負担金額が下がった
- ・チャプレン費→持ち出しが多く、当該教会からの謝礼を当てているので予算はあまり消化していない。

議長より、分担金の過徴収の処置方法に付 2009 年度の納入時に調整との提案があり、異議がなかったため総会として了承した。

会計監査 配付資料参照

会計監査 久場(恵泉)より報告

業務監査まで至っていないが、会計は正確に処理されている。

以下、指摘事項

- ・連合ニュースは予定通り発行できる体制を確立してほしい
- ・連合の集いはすぐれた企画であったが、予算超過したにもかかわらず 09 年度も同じ予算となっている。

会計相山より監査指摘事項に対して回答

- ・連合ニュース→昨年度は書記交代などがあったためだが、今後予定通りの発行を目指す。
- ・集い予算→今年度どのような集いの持ち方にするか未定のため、同予算とした。

質疑

松田(目白ヶ丘) 規約 22 条の分担金額の教会規模の段階が変わることで、急に上下するようなことにならないようにしてほしい。教会として予算が立てにくい。

相山 会計(青梅) 人数に応じて決めていた旧規約から、変更したときに大きく変わらないように調整されている。

松田（目白ヶ丘） 希望としては税金のように累進制にした方がスムーズで予算が狂わなくて良いと思う。（意見）

蒲池(大井) 東京バプテストチャーチが分担金納入0だが、担ってもらえるよう依頼しているのか。

相山 会計(青梅) 事情を聞いたところしばらくの間連盟や連合と関わる余裕がなかったということだったが、最近では関わりを持ちたいとのアプローチが先方からあった。今年度は協力いただけるようこちらからもアプローチしていきたい。

鳥飼(市川八幡) 2008年度に過徴収した分を09年度調整することだが、その場合09年度の予算収入は問題ないのか。28万ほど多く徴収されているようだが、09年度の収入を見直さなくて良いのか。

相山 会計(青梅) 当初より分担金収入100%を前提としていない。また、28万の中には07年度分を08年度に払った教会の分も含まれている。

鳥飼（市川八幡）細かい事情が加味されているようなので適宜、対応検討していただきたい。

議長より確認

代議委員でない陪席者の意見を伺っても良いか確認、異議なしで了承。

議長より監査へ質問

各委員会へ連合会計から補助したお金の使い道は、連合の意図したものとなっているか、会計監査でチェックしているのか。

久場監査（恵泉） 全体の監査はしているが、個別の委員会の監査までは出来ていないのが現状。各委員会毎、又は役員会で監査していけば明確になるだろう。現在は、各委員会への信頼関係で行っている。

議長 会計は各委員会報告を見ているか

相山 会計(青梅) 各部門は議案書に会計報告が出ているので、それを含めて承認していただきたい。正しく使われているものと思う。

議長 個別委員会ではなく、連合としての2008年度決算報告と理解し承認をはかる。

過半数により承認

2009 年度活動計画について

大谷会長(青梅)より説明 (資料 p. 2 -3)

神学校 渡部理事(常盤台)より説明 (資料 p. 5)

- ・後援会には是非、入会していただきたい。

伝道委員会 大川委員長(立川)より説明(資料 p. 6)

- ・地区ごとの協議会を是非実現したい
- ・HPの充実をしたいので情報を寄せてほしい。
- ・HPの地図の古いものは順次差し替えていきたい。

富田チャプレン(品川)より説明(資料 p. 7)

- ・計画案提出後第三主日も決まっている。大変忙しく増員が必要。信徒も含めよい方がチャプレンとして起こされることを願っている。

教会教育委員会 中尾委員長(赤塚)より説明(資料 p. 9)

- ・5月16日の研修会以降は未定

教会音楽委員会 岸本委員長(品川)より説明(資料 p. 11)

- ・委員の増を願っている。

社会委員会 城倉委員長(陪席:志村)より説明(資料 p. 12)

- ・本日配布書類についての説明とアピール

質疑

高市(市川八幡) 会長の活動計画の説明に不適切な表現があり撤回してほしい。

大谷 申し訳ない、撤回する。

各会活動計画

壮年会 滝川委員(大井)より説明(資料 p. 15)

女性会 高良委員(恵泉)より説明(資料 p. 18)

- ・NCC祈祷日の会場担当になっているのでお祈り願いたい。
- ・2008年度予算 支出の部通信事務費を¥26,333に訂正

小羊会 女性会 高良委員(恵泉)より説明

- ・2009年7月11日に一日小羊会、リーダー研修会を計画中

青年会 野口委員(多摩川)より説明(資料 p. 21)

J-wave の開催曜日を変更したい。また、J-wave という名称でなく教会に仕えるための訓練の場ということを前面に出していきたい。東京連合青年礼拝とすることも考える。一日修養会又は一泊修養会も考える。

少年少女会 河野委員(大久保)より説明(資料 p. 23)

- ・8月21日から22日修養会
- ・資料訂正 項目5つめの09年度を10年度に訂正

質疑

各会活動計画の質疑 なし

活動計画採決 過半数で承認

予算案

会計 相山より説明 当日配布資料参照

- ・分担金総額を覚えて協力をお願いしたい。
- ・教役者夫人会の項目を廃止するが、大川伝道委員に検討を願う。
- ・連合ニュースの予定通りの発行を目指す。
- ・特別委員会費は交通費などである。

質疑

岡村(志村) 伝道費15万円の内訳は何か。

相山 会計(青梅) 伝道費の中でチャプレンの活動、教役者のつながりを援助する活動が入っている。

大川伝道委員長(立川) 昨年は伝道委員の活動費は交通費、通信費だったが今年は四地区の伝道協議会を設置したいので、そのため。また、チャプレンとの共同プログラムのための費用、また牧師夫人婦人会のためにもいくらか見込ませていただいている。

岡村(志村) 教役者配偶者会の費用に使われる可能性もあるのか。教役者夫人会費がなくなると伝道委員会費から支出するということか

相山 会計(青梅) その通り

岡村(志村) 他の委員会は収支報告を出しているの、伝道委員会の報告も出してほしい

大川伝道委員長(立川) そのようにする。

吉高(栗ヶ沢) 資料8ページの教役者配偶者会の「今後の助成について検討してほしい」という内容は辞退のようでもあり、オーソライズして予算化してほしいというようにも読める。項目を廃止するというなら総会において話し合った方がよいのではないかと。どうい議論がなされてこのようになったのかわからない。

大川伝道委員長(立川) かつて牧師会がその委員会と同じように活動報告、予算を立てるのはどうか、ということになり牧師会補助の項目が廃止された経緯がある。全国牧師配偶者会の意見を受けて、「われわれは続けたいので援助がいただければ」という意見を頂いている。牧師会への助成を含めて議場において検討いただきたい。

吉高(栗ヶ沢) 今年度は項目を残し0円の計上で、項目削除するのは来年でよいのではないかと。

議長 これを切ってまた復活するより、5万円を計上し課題を明確にした上で決めた方がモヤモヤせず良いのではないかと。

岡村(志村) 牧師配偶者会なのか教役者夫人会なのか。資料の中、説明での名称が統一されていない。

大川伝道委員長(立川) 私は牧師夫人会と理解している。全国が名前を変えたので東京もなったが予算の中で名称を変更すればよいと考えている。

大谷会長(青梅) 役員会の中でも結論が出ていない。さらに話し合わなければならないと思う。役員会にもう一回預らせてほしい。

議長 予算だからどう全額を枠取りするのかが大切。話し合いの上で15万円の中で支出する可能性もあるということで承認するのか。

鳥飼(市川八幡) 伝道委員会活動費の内訳を出してほしい。また、名称の統一をしてほしい。

鈴木(八王子) 配偶者会の会計は会計的には予備費に入れるべきではないかと。予算とする要件が整っていない。

野口(陪席：志村) 内訳を教えてください

大川伝道委員長(立川) 伝道委員会費として5万円、協議会設置のために5万円、教役者夫人会費に相当する5万円。伝道委員会からの予算請求は10万円だったが、教役者夫人会費の検討期間ということで役員会で5万円の追加となったと理解している。伝道10万円で予備費でも良いと思う。

滝川(大井) 代議員として発言する。大川氏の発言は役員会としてまずい。会計を支持する。牧師夫人会を組織として認めていないのだから予算に計上するのはおかしい。レイマンの夫人も苦労している。

議長 伝道15万円の委員会予算は10万円だった、予備費につけるべきという意見についてはどうか。

蒲池(大井) 5万円が予算化されても使い道の報告がない。配偶者会の決算報告を求める。

岡村(志村) 予算をつける前提なのか

議長 ただ委員会で検討した上であるから必ずしも使うというものではない。

大川伝道委員長(立川) 補助費と参加費が収入、支出は会場費と講師謝礼、通信費として使われている。

議長 意見を集約し、採決を行いたい。規定にないので、相対多数としたい。

議長裁量に異議がないので採決に入る

教役者夫人会費の枠について採決

1. 教役者夫人会費とし予算取りをする(昨年度のまま) 5名
2. 伝道委員会費に枠取りし含める(役員改定案) 12名
3. 予備費の中に計上する 絶対過半数

結果 予備費に5万円を追加計上し、伝道費を10万円とする。

*予算科目を残すか否かについての審議

吉高(栗ヶ沢) 哲学、思想が問われる課題である。残しておいて一年間話し合えばよい。

滝川(大井) 科目を残さないというのが提案の前提。科目を残して予備費で出すというのは矛盾する。

大谷信道(調布) 先ほどの滝川氏の発言で、組織を認めないというのはどういう意味か、今ある集まりをどのように認識しているのか。

滝川(大井) 役員会では牧師夫人会を組織として認めていないので、予算に計上するのは適当ではないと考える。

城倉委員長(陪席:志村) 牧師配偶者会は有志の会と理解している。それに連合予算を充てるのはどうかという議論があった。

議長 採決に入る。相対多数とする。

配偶者会の科目について採決

残す 21名
残さない 26名
どちらともいえない 12名

結果 科目を残さず削除することとする

2009年度予算案の採決

審議および総会議決を踏まえた修正案が採決の対象となる
修正案 伝道費を10万円とし、予備費に5万円を追加する
教役者夫人会費の項目は削除する

採決 絶対多数によって承認

候補者選考委員会、設置に関する件

議長交代 黒瀬副議長

議案説明 中田書記(市川大野)

議場より、岡村千鶴子(志村) 鈴木重義(八王子) 古家良子(府中)の3名の推薦

絶対多数により3名が候補者選考委員として選任された。

追加提案

3名に欠員が出た場合、役員会審議によって補欠を行うことをみとめてほしい。

絶対多数により承認

非戦決議に関する件(資料 p. 27-29)

城倉社会委員長(陪席:志村)より説明

東京連合の戦争責任告白は 2008 年度総会で社会委員会の活動として決議された。委員会で審議の後、連合の集いで意見を聴取した上で役員会で審議、総会への提案となった。信仰的文章となっている。承認願いたい。

大塚(津田沼) 今回の決議表明が採択されたら、この文面は外に出るのか。

城倉社会委員長(陪席:志村) 連合の決議として理解している。

大塚(津田沼) 世に出る可能性はある。もっと文章を和らげてほしい。

松下(泉) 北朝鮮の動向がきな臭くなっているが言及がない。もう少し時間をかけてほしい。

城倉社会委員長(陪席:志村) 北朝鮮を不審国家のようにあおり立てている報道などに警戒したい。チマチョゴリが斬りつけられるような風潮になってはいけないと考えている。

松倉(市川大野) 採決について、賛成反対のほか保留もとってほしい。

副議長 保留を含め採決する

賛成 24 名

反対 7 名

保留 28 名

過半数に達していないので否決

その他

大川(立川) 代議員として 立川教会で町田集会を伝道所として承認した。

中田書記(市川大野) 連盟の播磨宣教部長より、ルワンダのミッションスタディツアーにあと 2 名の空きがあるので是非応募してほしいとの連絡があった。

閉会祈祷: 議長指名 中田書記(市川大野)